

第40回長野県学童軟式野球選手権秋季大会

南長野地区予選 要綱

- 1 主催 長野県軟式野球連盟南長野支部・南長野少年野球連盟
- 2 日時 令和3年8月8日(日)・9日(月) 予備日12日(木)・13日(金)
会場 犀川第2グラウンド
受付 午前8:00から
開会式 行わない
試合開始 午前9:00
試合球 トップボールJ球
- 3 参加資格 南長野少年野球連盟登録チーム、長野県在住1年生以上の選手
令和3年度長野県軟式野球連盟登録選手
- 4 参加費 6,000円
- 5 競技規則 特別規則の他は、全日本軟式野球連盟規則による
- 6 競技方法
 - (1) 試合は7回戦で1時間30分とし1時間20分を超えて次のイニングに入らない。
4回終了時10点差5回以降7点差の場合はコールドゲームとする。
 - (2) 同点の場合は無死1.2塁次打者からの「タイブレーク」を2回まで行い決着が付かない場合は抽選で勝敗を決定する。
 - (3) 荒天で試合続行が不可能の場合は、5回終了時点で試合が成立したものとする。
ただし、正式試合とならない時(4回まで)及び5回以降得点差がなく、降雨・日没等で当日の試合が続行不可能な場合は、翌日等に特別継続試合とする。(再試合は行わない)
 - (4) 投手は1日70球の投球とする。
規定投球数に達した場合、その打者が打撃を完了するまで投球できる。
 - (5) 抗議のできる者は次のとおりとする。
監督と当該プレーヤー
- 7 チームの編成等
 - (1) 小学生で編成されたチーム
硬式ボールを使用している団体に登録又は大会に参加している者、又は長野県以外に在住している選手は参加することはできない。
 - (2) ベンチに入れる人員
登録人員 選手は20名以内、背番号 監督30番1名、コーチ28番・29番2名
スコアラー1名(成人とする)、選手 主将10番・選手0番~27番
 - (3) 本年4月現在で登録選手名簿を提出頂きその名簿が県連の登録となります。
したがって学童大会には、年間を通し登録選手名簿の通り参加していただきます。

選手の追加や移籍 背番号の変更は認められません。

8 競技運営等

- (1) 打順表の提出は試合予定時刻の 20 分前に当日の試合に出場（ベンチ入り）する選手のみ記入して主将が本部へ提出する。（監督も同席のこと）
- (2) 投手は変化球を投げることを禁止する、変化球を投球した場合すべてボールカウントにし、指導者に注意し変化球の投球を続けた場合ピッチャー交代をさせる。
- (3) シートノックは行わない。
- (4) グラウンド内でのフリーバッティング及びハーフバッティングは禁止する。
- (5) ベンチ内のメガホンは 1 個に限り認める、携帯電話 携帯マイクは禁止する。
- (6) 私服の者はグラウンド内に出ることを禁止する。（ユニフォームに背番号のない者も含む）
投球練習のキャッチャーは学童選手のみとします。
- (7) ベンチは組合せの若い番号が 1 塁側とする。
- (8) 競技中のケガについては、最初の応急処置のみ主催者で対応するが、事後処置については本人の負担とする。尚、スポーツ損害保険は各チームにおいて責任を持って加入する。
- (9) 各チームは、審判の担当する試合に 2 名を出し競技方法に準じて審判を行うこと。担当する試合 20 分前に本部に集合すること。
- (10) その他、記載の無いものは連盟要綱に準ずる。
- (11) グラウンド当番チーム及び連盟役員は当日午前 7:30 分集合のこと。
- (12) グラウンド当番チームはベース、ピッチャープレート、ラインカー、トンボ、ブラシ、テント等必要な備品をお持ちください。石灰は連盟で用意します。
- (13) 雨天等で大会が中止、延期の判断は、連盟役員で決定します。
- (14) 今大会のグラウンド当番の川中島日新、西寺尾ライオンズ、松代オールスターズの 3 チームをお願いします。ホームランラインは 70m とする。
- (15) キャッチャーはファールカップの着用をお奨めします。
- (16) 選手、監督、コーチのサングラスの許可をする。着用時は帽子の上などに掛けることなどなく必ず目にかける事。
- (17) 1 イニングの守備時間が長くなる場合は給水タイムを設ける。
概ね 20 分で給水をさせる。給水時は試合時間を止める。
- (18) 会場の駐車スペースが少ないため、乗り合わせにて車の台数に配慮願います。
- (19) 試合当日の健康チェックシートを提出してください 選手、監督、コーチ、スコアラーのベンチ入りする人で 1 部を大会本部へ。応援など会場に来られる方は各チームで管理し確実に連絡ができるようしてください。祖父母、親戚関係の方の応援は控えていただき会場の人数が増えないよう配慮願います。